

吉城高校 平成 30 年度に向けて

岐阜県立吉城高等学校長

吉城高校は、平成 30 年度に創立 70 周年を迎えるにあたり、中長期的な将来を見据えた改革を進めています。子どもの数が減少する中で、質の高い教育を保証し、生徒一人一人の進路希望を実現する高校として 30 人学級を実現します。普通科では、吉高地域キラメキ（YCK）プロジェクトを取り入れた多様なコースや科目選択を可能とし、理数科は「特進科」として、岐阜県版 SSH（スーパー・サイエンス・ハイスクール）指定も視野に課題解決能力を求め新しい大学入試制度に対応していきます。これらを推進するために、平成 31 年度を目途に進学型単位制への移行を検討しています。今後の吉城高校の益々の活躍をご期待下さい。

1 平成 30 年度入学生の変更点

- (1) **入学者選抜** 独自検査対象部活動及び合格枠の拡大… (p. 2)
- (2) **教育課程** 進路志望に合わせた多様なコース設定… (p. 3)
- | | |
|----------------------------------|-------------------------|
| 理数科（特進科）…国公立進学をめざす（文系志望も可）(P. 4) | } →新しい
大学入試制度
に対応 |
| 普通科 …地域連携等による多様な科目選択(p. 5) | |
| A0・推薦入試、公務員試験にも対応 | |
- (3) **少人数学級** 理数科 1 学級×（40 人→30 人）(H29. 10. 25 県教委発表)
普通科 3 学級×（40 人→30 人）
アクティブラーニングを充実
- (4) **岐阜県版 SSH（スーパーサイエンスハイスクール）への指定【予定】**
県教育委員会が理数教育を進めるため予算要求中。県内理数科設置校が主な対象校。
→ 生徒用タブレット、WiFi 環境、実験の充実、研究施設等への訪問や宿泊、
研究者・企業人・大学教授等の招へい予算 他

2 平成 31 年度入学生の変更点【予定】

進学型単位制高校への移行

単位制とは、大学と同じように、学年にとらわれず、卒業に必要な単位を取得して卒業する制度。本校は大学進学を基本としつつ、習熟度別の少人数授業、希望者への 7・8 時間目の授業、専門的な選択科目の設定など、柔軟で多様な選択を可能とするために教員配置が充実する「進学型単位制」へと移行する予定です。

(1) 入学者選抜 (変更点について)

学科	第一次選抜				第二次選抜	
	一般選抜		独自検査を含む選抜		学力検査	面接
	調査書：学力検査	面接	定員割合	独自検査		
普通科	6 : 4	○	25%	自己表現	5科目	○
理数科	4 : 6	○	—	—	5科目	○

○第一次選抜

一般選抜 …普通科、理数科ともに、昨年度と同じ比率、面接も実施。

独自選抜 …**普通科のみ**で実施、割合は定員の**25%**とする。

(サッカーに加え、**バレーボール(女子)**、**陸上競技**、**剣道**でも実施)

< 吉城高校の独自選抜の要件 >

次の 1 から 4 のいずれかに該当する者で、本校に入学後、当該の部活動に所属し、3 年間継続して意欲的に活動する意志のあるもの。

1 中学校在学時に、中学校のサッカー部又は外部のサッカークラブに所属した者で、以下の(1)から(3)のいずれかに該当する者。

(1) 各種連盟及び協会主催の市大会で優勝したチームの登録選手となった者。

(2) 各種連盟及び協会主催の県大会に出場したチームの登録選手となった者。

(3) 県又は地区のトレセンに選出された者。

2 中学校在学時に、中学校の女子バレーボール部に所属した者で、以下の(1)から(3)のいずれかに該当する者。

(1) 各種連盟及び協会主催の地区大会でベスト 8 以上に入賞したチームの登録選手となった者。

(2) 各種連盟及び協会主催の県大会に出場したチームの登録選手となった者。

(3) 県又は地区の選抜選手に選出された者。

3 中学校在学時に、中学校の陸上競技部に所属した者で、中体連が主催する地区大会で個人 8 位以内の者又は中体連が主催する地区駅伝で 8 位以内のチームの登録選手であった者。

4 中学校在学時に、中学校の剣道部に所属した者で、以下の(1)又は(2)のいずれかに該当する者。

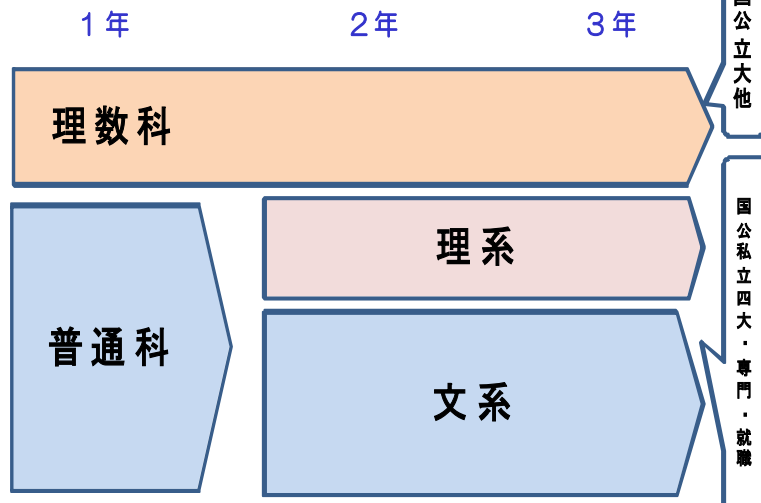
(1) 主催を問わず県大会に出場した者。

(2) 地区の強化指定選手に選出された者。

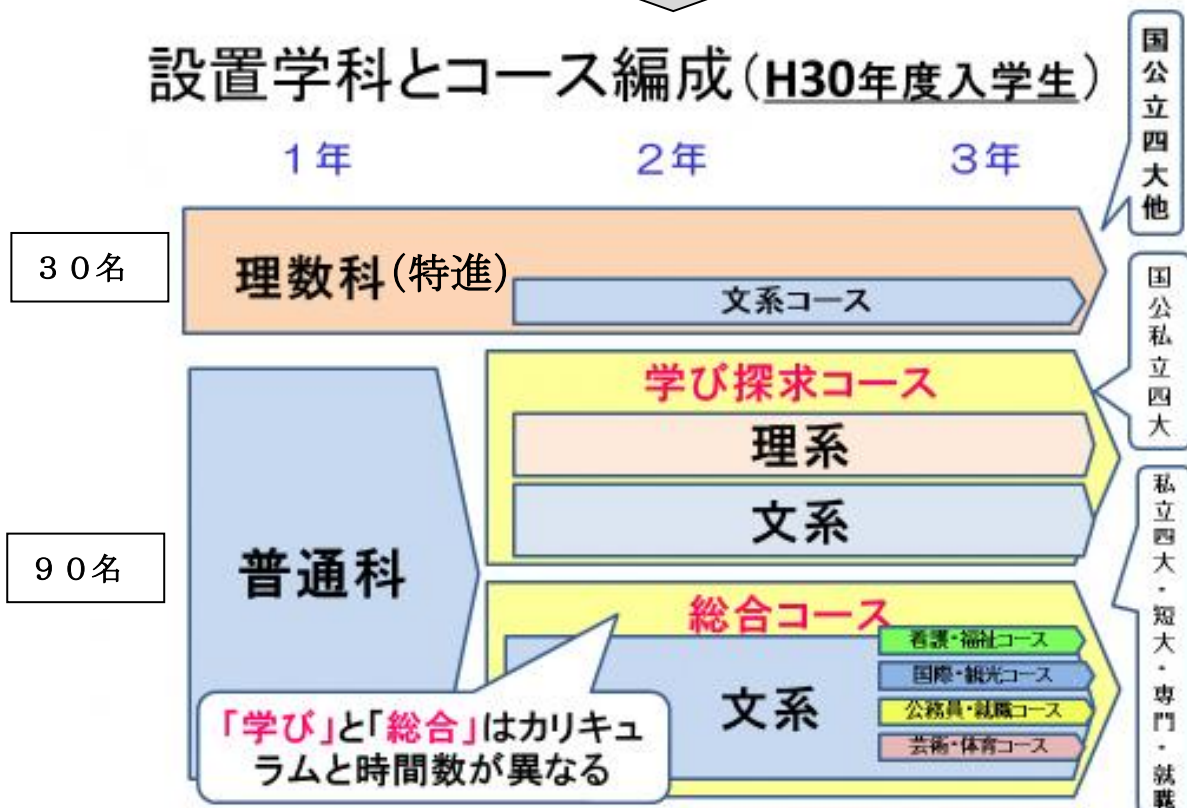
○第二次選抜 昨年度と同じで 5 科目及び面接を実施。

(2) 教育課程 (学年進行に合わせ多様なコース選択が可能)

設置学科とコース編成 (H28まで)



設置学科とコース編成 (H30年度入学生)



高校入学後に生徒の進路希望等に合わせ、習熟度別少人数授業や多様な選択科目により、個々の生徒の能力を最大限に伸ばし、進路実現を図ります。コース間の移動は可能な範囲で柔軟に対応します。

理数科（＝特進科）

【目標】「理数科目を重視しながら、文系にも対応したカリキュラムで国公立大学等への進学を目指します。」

「校外研修や課題研究、大学や企業の出前講座など、理数科独自の行事の提供により、生徒が自ら科学的に探究する態度を養います。」

→ 岐阜県版SSH（スーパー・サイエンス・ハイスクール）指定、東京大学、飛騨アカデミーとの連携強化

【理数科の3年間】

学年	カリキュラム	理数科独自の行事
1年	大学進学に対応した基礎基本科目の習得	<ul style="list-style-type: none"> ・理数科オリエンテーション ・宿泊校外研修（サイエンスワールド、核融合科学研究所、京都大学霊長類研究所等） ・出前講座（各種研究機関の研究者、大学の先生等）（2年生と合同で2回）
2年	理系コース、文系コースを選択 （進路希望に対応した科目選択）	<ul style="list-style-type: none"> ・日帰り校外研修（スーパーカミオカンデ、KAGRA 見学） ・出前講座（1年生と合同で2回） ・課題研究オリエンテーション （班別に理科・数学分野よりテーマを選んで研究） ・2、3年合同LHR （進路の悩みなど、先輩に相談）
3年	選択コース継続 （より大学等受験に対応したカリキュラムの編成）	<ul style="list-style-type: none"> ・課題研究発表会（2年次より継続してきた研究内容を、理数科1，2年生や保護者、中学生に向けて発表） ・2、3年合同LHR（2年生へのアドバイス） ・大学受験に向けた特別編成授業



サイエンスワールド

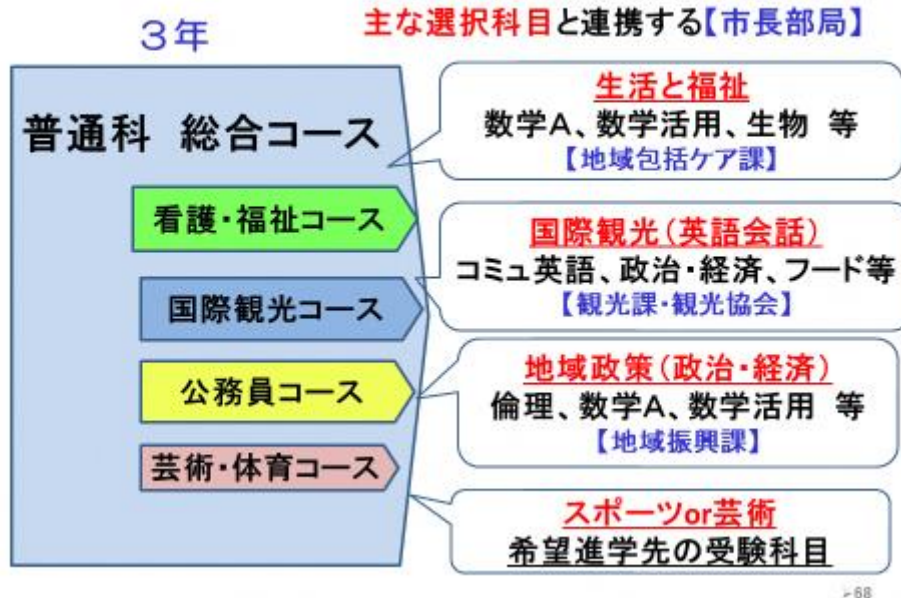


スーパーカミオカンデ



KAGRA

普通科「総合コース」の様々な選択科目



普通科「総合コース」3年生のカリキュラム（平成30年度入学生）

総合コース	3年	現代文B	国語表現	日本史B	数学A	生物	体育	コミュニケーション英語Ⅲ	英語表現Ⅱ	英会話	倫理	古典B	コミュ英語Ⅲ	政治経済	HR
				世界史B		地学				生活と福祉	スポーツⅡ	数学Ⅱ	フードデザイン	音楽Ⅱ	

新しい設定科目 …【 】は連携する地方行政機関

「生活と福祉」 高齢者の健康と生活、介護などに関する知識と技術を習得し、高齢者の生活の質を高めるとともに、自立生活支援と福祉の充実に寄与する能力と態度を育てる。

講師派遣、施設利用等 …【地域包括ケア課 等】

「国際観光（英語会話）」 英語を通じて、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を育成するとともに、身近な話題について会話する能力を養う。

講師派遣、英語観光案内ボランティア、台湾研修等

…【観光課・観光協会 等】

「地域政策（政治・経済）」 広い視野に立って、民主主義の本質に関する理解を深め、現代における政治、経済、国際関係などについて客観的に理解するとともに、それらに関する諸課題について主体的に考察し、公正な判断力を養い、良識ある公民として必要な能力と態度を育てる。

講師派遣、インターンシップ等…【市商工課、地域振興課 等】